

# 令和4年度家庭教育支援実践交流会 開催報告

日時 令和5年1月27日(金)13:30~16:00

会場 滋賀県立男女共同参画センター 大ホール

参加人数 74名(会場参加のみ)

## 内容

○講演 演題「地域ぐるみで支える家庭教育支援の可能性と持続性」～地域でつなぐ・紡ぐ・創る～

講師 上村 文子氏(滋賀県スクールソーシャルワーク スーパーバイザー)

講師 西村喜久子氏(滋賀県スクールソーシャルワーカー)

○実践事例発表(東近江市および竜王町の取組)

・東近江市教育委員会事務局生涯学習課 指導主事 長井 裕 氏

・竜王町教育委員会事務局学校教育課 竜王町SSW 岨中 庸子 氏

家庭教育支援員 櫻井絵里子 氏、鎌田とみ子 氏

○情報交換



## 当日の様子





竜王町の家庭教育支援員さんからも、取組事例の紹介がありました。  
受講者からは、「保護者への具体的な関わり方が分かり、たいへん参考になりました。」等の感想があり、充実した内容の交流会になりました。

## 【参加者の感想より】

- 次年度に向けて、あらためて体制を整えたいと思いました。もっと情報共有する機会を持つと思います。たいへん参考になりました。(家庭教育支援員配置校教頭)
- さまざまな立場の方から情報がもらえました。家庭教育支援で、今できることや、やってみたいことが分かりました。(子ども園教諭)
- 次年度から「地域における家庭教育支援基盤構築事業」を活用し、家庭教育支援員の学校配置を進めるので、たいへん参考になりました。(小学校長)
- 同じ町である竜王町の取組、他市の取組の両方から多くのことを学ぶことができました。福祉の現場でも活かせることが多くあると思いました。(福祉部職員)
- 令和5年度から「地域における家庭教育支援基盤構築事業」をスタートさせるので、事例発表が参考になりました。講演も具体的な内容で、とても参考になりました。(市教育委員会職員)
- 本市でも家庭教育支援が進められていますが、アウトリーチ型の支援が充実し、チームで家庭教育支援に取り組めるようになってくることを願っています。(地域連携推進員)
- まだまだ学校と地域をつなぐ場所が足りないと思います。保護者が気軽に困りごとを相談できる場や人が必要だと思いました。学校現場にいますが、もっと、家庭教育支援の視点が学校現場にも広まってくると、家庭との協働が生まれてくると思いました。今回の実践交流会で、このような先進的な取組を知ることができたことは貴重なものとなりました。次は、広めていきたいです。(地域学校協働活動推進員)